

桜小おやじの会ニュース。VOL. 7 (2008.6.16)

発行：桜小おやじの会（会長 福田）

電話：957-5033

事務局：桜小学校 杉原教務主任

体育館の用具室扉の補修

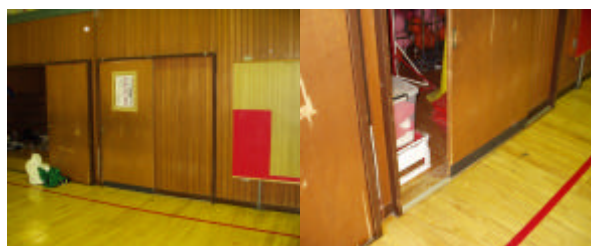
桜小の体育館は建設から相当の年数を経ており、先に壁の補修は行っていたが、学校及び体育館利用者から、用具倉庫の扉がすぐに外れてしまうとの話を、「開放校利用者会議」の席上聞いていた。学校側としても、体育の授業中に扉が倒れて、子供に当たった場合の事故等を心配しているとのことであった。

このような話を聞いていたところ、4月21日(平日)に、たまたまおやじの会の会員数名の手が空いているということで会員が自主的に、扉の補修を行った。

会長は事後報告という形で知ったのであるが、「出来ることを出来る人が出来るときに行う」というのがおやじの会の理念であると考えてるので、これも立派なおやじの会の活動であると考えてる。

会員全員に声を掛けて行う活動も、会員が自主的に手の空いたときに行う活動も、全ては子供のためであるので、今後もこういった地道な活動を行ってもらいたいと思う。

補修後に体育館を開放校として利用する機会があったので確認したが、今までは扉が開きにくかったり、すぐ外れたりしてしまっていたものが、すべりも良くなり、きちんと補修されていたのには驚いた。



修理後の扉（扉の下側は鉄板で補強、すべり抜群）

また、28日夜に体育館を開放校利用している時に、体育館の水道排水溝が詰まっているのを確認したので、たまたま同席していた会員さんが修繕してくれた。

このように自主的に補修作業をしてくれた会員さんに感謝します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・切り取り線

おやじの会定例会を開催

おやじの会定例会（総会）を5月18日(日)に開催し、桜小の青木校長、岡田教頭、杉原教務主任にもご出席いただき、平成20年度のおやじの会の活動について話し合いを行い、次のとおり活動内容を決定した。

ただし、下記の活動内容を実施する方向で考えてはいるが、人的な問題等で実施できないものも発生するかもしれない。しかし、「出来ることを出来る人が出来るときに行う」という方針のもと頑張っていきたいと思うので、皆様方のご協力を是非ともお願いしたい。

なお、平成20年度の役員については、19年度と同じメンバーで承認された。

①積極的な会員募集（おやじさん達の入会をお待ちしています）とご意見募集（親御さん、子供を問わず、おやじの会ポストへの投函）。いただいたご意見に対するおやじの会としての対応を、おやじの会掲示板に報告

②学校行事への参加・協力

③おやじの会による資源回収（アルミニウム缶。学校に回収BOXを設置。おやじの会のPRにもなるし、子供のリサイクル意識の向上に役立つと考える）

④定例会の定期的な開催及び親睦会の開催

⑤防災体験（地域の方々も対象に避難所である学校施設の見学、消火訓練等）を、9月の児童引き取り訓練に合わせて実施

⑥スポーツレクリエーションの実施

⑦子供による学校内の点検及びその補修、おやじの会ポストへ投函（子供が発見した補修すべき箇所等について、おやじの会で対応できる部分の補修を行う。子供の愛校心、綺麗に使う意識の向上に役立つと考える。）

⑧防犯パトロールの実施（夏休みなど子供の気持ちが緩みがちな時期に、小学生だけでなく中学生等も念頭において、夕刻に声掛け運動レベルのことは実施）、中学校との連携も視野に入れる。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

会員応募	・	ご意見	(どちらかに丸を付けてください。ご意見は無記名でも結構です。)	
児童名		第	学年	組
おやじ名		住所		電話番号
ご意見				